

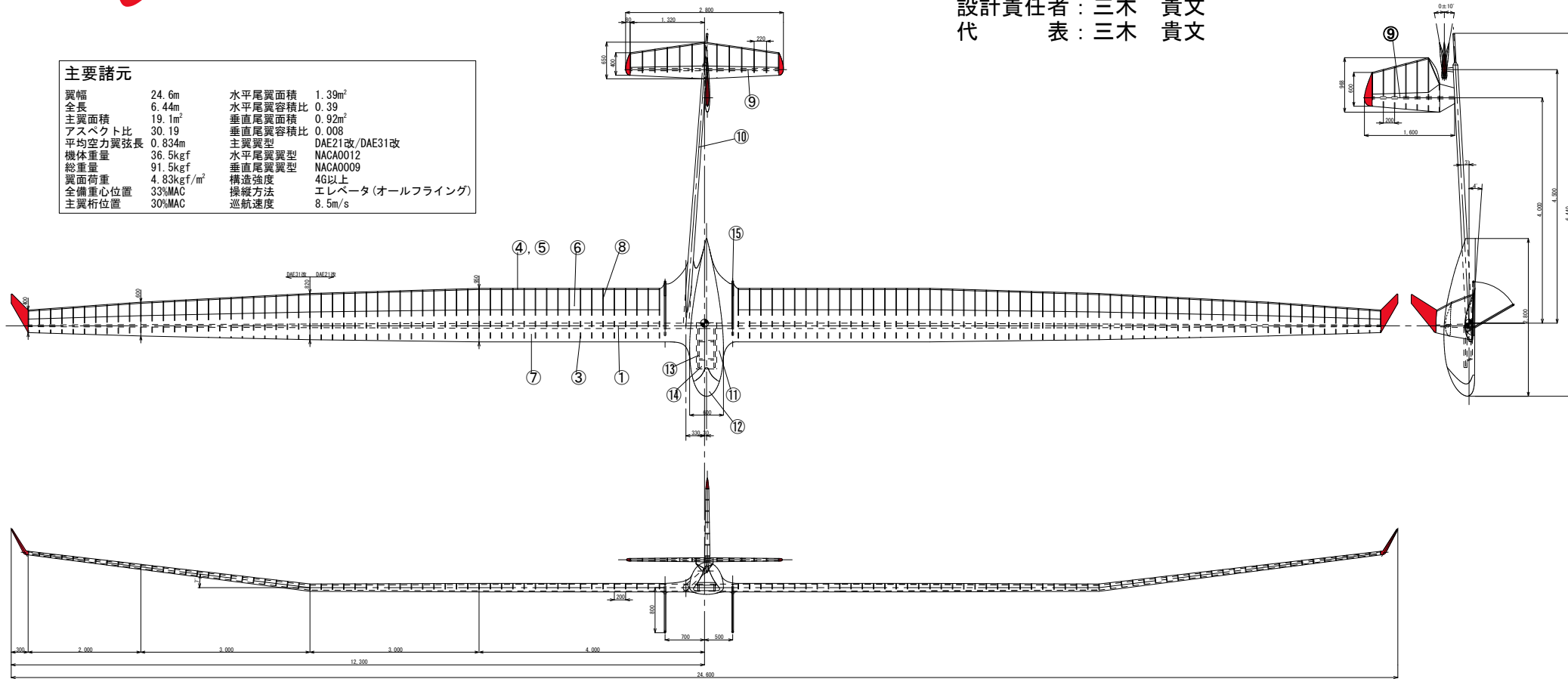
# QX-07

# 九州大学鳥人間チーム

パイロット：三浦 亮介  
 設計責任者：三木 貴文  
 代表：三木 貴文

## 主要諸元

翼幅	24.6m	水平尾翼面積	1.39m <sup>2</sup>
全長	6.44m	水平尾翼容積比	0.39
主翼面積	19.1m <sup>2</sup>	垂直尾翼面積	0.92m <sup>2</sup>
アスペクト比	30.19	垂直尾翼容積比	0.008
平均空力翼弦長	0.834m	主翼翼型	DAE21改/DAE31改
機体重量	36.5kgf	水平尾翼翼型	NACA0012
総重量	91.5kgf	垂直尾翼翼型	NACA0009
翼面荷重	4.83kgf/m <sup>2</sup>	構造強度	4G以上
全備重心位置	33%MAC	操縦方法	エレベータ(オールフライング)
主翼桁位置	30%MAC	巡航速度	8.5m/s



## パイロット姿勢



フライト時

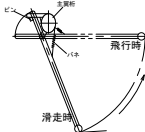


自力発進時



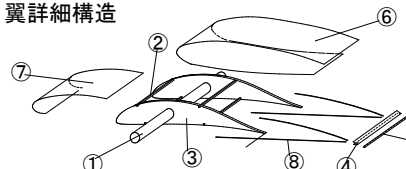
スタンバイ時

## 補助脚収納機構



ピンを抜くと、ハネによって補助脚が収納される

## 翼詳細構造



後縁材は、CFRP板の上に画用紙を貼り、さらにポリプロピレンテープを二重に貼ることで強度と安全性を両立

15	補助脚(補助車輪)	アルミパイプ
14	コクピット緩衝材	スタイロフォーム
13	コクピット補強材	アルミ・マグネシウムパイプ
12	キャノピー	塩化ビニル
11	カウル外皮	発泡スチロール削り出し
10	胴体	CFRP積層パイプ
9	尾翼桁	CFRPパイプ
8	リブ補強材	CFRP板(8mm×0.5mm)
7	翼前縁部外皮	ステンパーバ
6	翼外皮	ポリプロピレンフィルム
5	翼後縁材	画用紙(5mm×0.5mm)
4	翼後縁材	CFRP板(20mm×0.5mm)
3	リブ	発泡スチロール
2	縦通材	ヒノキ(5mm×2mm)
1	主翼桁	CFRP積層パイプ